

新型インフルエンザ



これまで、トリインフルエンザ患者が、東南アジア中心になり出ていました。

これは、トリからヒトへ感染していたものですが、強毒性で死亡率が高かったため、強く警戒していました。

しかし今回流行しだしたのはメキシコにはじまる豚インフルエンザで、この方は感染しても、一般のインフルエンザ位の毒性かということ、多少安心感があります。



現在まだ普通のインフルエンザが少しありますので、インフルエンザらしくても一応かかりつけ医に相談することになります。思います。

(一) 新型インフルエンザに対する当地区での対策

インフルエンザ蔓延国(現在はメキシコ、アメリカ、カナダ)より帰国して十日以内の人で急な発熱をした人が対象となります。



市や町の保健センター、かかりつけ医の窓口、足柄上保健福祉事務所の相談センターなどに電話で連絡し、その後県立上病院の発熱外来を受診し、入院か、自宅でタミフルなど服んでいるということになると思います。

感染者が多くなると、

態勢を立て直して、県立足柄上病院は主としてインフルエンザのための病院になる準備をしています。その時は、医師会員が上病院の外来を手伝うこともあるということ。です。



(二) もし大流行になった時(パンデミック)

足柄上病院は、現在入院中の患者さんを、他の病院にお願いして、ほとんどの病室をインフルエンザ患者のために使うことを考えているそうです。そういう状態になると、医師会員が、感染症外来をお手伝いすることになるようです。



(三) 五月八日、足柄上医師会、県立足柄上病院、足柄上保健社会福祉事務所が、会合を持って合意した内容です。



六月のお休みについて



今年はいギリスのバーミンガム(ロンドンの次に大きい町)で世界ロータリークラブの大会があります。これに参加するためにお休みをとらせていただきます。



お薬などこの間になくならない様にご注意下さい。我々の方でももちろん注意します。

在宅の患者さん、急病の方は沼田の「いのうえクリニック」(0465-71-1311)に代わりをお願いしてありますので、そちらの方に相談下さい。



院長

みなさんの質問や投稿をお待ちしております。

受け付けからのお願い  
月初めには必ず保険証を受け付けにお出し下さい。  
診察券は毎回お持ち下さい。

編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。

5月・6月の休診日

E・メールを送って下さい。  
norikazu@okutu.jp

休診 日曜・祭日  
午後休診 水曜・土曜

6月19日(金) ~  
6月25日(木) 休診

